

いかご IKAGO通信

滋賀県長浜土木事務所木之本支所

〒529-0426 滋賀県長浜市木之本町黒田1234

TEL 0749-82-3434 FAX 0749-82-2654

Email : ha36100@pref.shiga.lg.jp

URL : <http://www.pref.shiga.lg.jp/h/ki-doboku/>

昨年度のIKAGO通信30号に続き31号をお届けします。今回は、平成27年度の主な出来事や取り組みを振り返って、5つのテーマに分けてご紹介します。

当所では今後も、道路や河川、砂防の各施設の整備を進めるとともに、親しみやすく安心して利用していただけるよう、良好な土木施設の維持管理に努めてまいりますので、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

災害に対応する

国道303号（西浅井町黒山）における道路災害の発生 [平成27年7月]

平成27年7月の台風11号により、日交通量が約1万台の国道303号西浅井町黒山地先で、道路脇下の法面が高さ約9m、幅約12mに渡り垂直に崩れました。早急に応急復旧の必要があるため、建設業協会伊香支部と交わした「災害時初動活動応援協定」に基づき緊急対応をした。

本格的な災害復旧工事については、コンクリート製擁壁と緩やかな法面による工法で復旧する予定です。現場はすでに着手して、今年の梅雨時期までには完了する予定をしています。今後も、災害発生時には迅速に対応し、安全・安心な施設管理に努めます。



H27.7 撮影

理解を深める

巨大クレーンと現場見学会（土木のPR） [平成27年8月]

橋桁架設工事の様子
県道中河内木之本線 高時川 H27.8

中河内木之本線（木之本町大見地先）の道路整備事業において、450t吊りクレーンによる橋桁架設工事の現場見学会を開催しました。

2日に分けて行った見学会には、近隣の小学生や幼稚園児約50名をはじめとして近隣住民の方などに参集いただきました。全長18.5m、全幅3m、重量100tという巨大クレーンを目の当たりにし、子供たちは大興奮。また、合わせて行った5tクレーンへの試乗体験も大盛況で、今回の見学会を通じて、子供たちに土木工事のスケールの大きさや、モノづくりの面白さを感じてもらえたのではないかと思います。

これからも、道路に限らず現場見学会を企画しますので、その折にはぜひご参加ください。

災害を防ぐ

余呉川河川改修工事を再開 [平成27年8月]

余呉川の河川改修事業は昭和47年度に琵琶湖総合開発事業としてスタートし、国道8号橋梁（賤ヶ岳橋）の100mほど下流まで工事を進めましたが、平成7年度以降休止状態となっていました。この事業の再開に向け、平成25年度には賤ヶ岳橋架け替えについて国土交通省滋賀国道事務所との協議を進め、現在橋の詳細設計を行い、工事中の迂回路部分の地元調整を進めています。昨年8月には賤ヶ岳橋直下流の旧堤防を撤去し、今年からは本格的に工事を始めます。

工事期間中は地元の皆様にご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご協力よろしくをお願いします。

再利用する

多目的ブロックのECO (エコ) 生産 [平成27年11月]



ブロック積擁壁



置型ガードレール基礎

当所では、県内(浜大津)で初めて開催された「滋賀けんせつみらいフェスタ」に多目的タイプのコンクリートブロックを製作・出展しました。

これまでは、現場で残ったコンクリートは生コンプラントに持ち帰り処分していましたが、当所ではこの残ったコンクリートを再利用するために、多目的ブロック製作用の型枠を生コンプラントに貸与してブロックの製作をしました。出来上がったブロックは、ブロック積擁壁、河床用根固ブロック(連結可能)、置型ガードレール基礎として利用し、災害応急復旧をはじめ幅広く、無駄なく活用できるように計画しています。

今後も多方面に利用拡大をアピールし、応急用備蓄ブロックとしても活用を広めていきます。

この「フェスタ」は今年も開催され、建設にまつわるいろいろなブースやイベントがあり、子供たちも楽しんでいただけますので、ぜひお越しください。



みんなで取り組む

地元の皆さんとの協働による川づくり [平成27年8~11月]

- ① 7月に上陸した台風11号は洪水をもたらし、河川から流出した大量の漂着ゴミが琵琶湖岸に浮遊し奥琵琶湖の美しい景観を損なうとともに悪臭も発生しました。地域の要望を受け当所では管理と環境の両面を考慮し、地元や長浜市の職員の皆さんと連携し2日間延べ約50名の協力により大浦・月出地先の漂着ゴミ約26tの集積・処分を行いました。地元の方からは美しい景観を取り戻した湖畔で花火大会も開催できたことから、この活動に対して高い評価をいただきました。



バープエ



- ② 河川環境に関して、誰でも気軽にかかわれる「小さな自然再生」の現地研修会が高時川(長浜市高月町地先等)で開催され、全国から約40名の研究者等が参加されました。当所では、瀬切れ対策としてこの研修会で紹介された、小さな自然再生工法の1つである「バープエ」(流れてきた砂を貯める工法のひとつ)を高時川で施工し、今後その効果を検証していくこととしています。



- ③ 特別天然記念物であるオオサンショウウオの保護に積極的に取り組んでおられる「古橋のオオサンショウウオを守る会」が実施されたシンポジウム等に積極的に参加し、当所が実施しましたオオサンショウウオ等に配慮した土木工事の取り組みを紹介し、理解を深めていただきました。

～ 編集後記 ～

今回の「IKAGO通信」いかがでしたでしょうか。今後とも職員一同、日々の業務に励んでいきます。

よりよい紙面を作るために、みなさまからのご意見やご質問などをお待ちしています。

【お問い合わせ先】 滋賀県長浜土木事務所木之本支所 〒529-0426 滋賀県長浜市木之本町黒田 1234

TEL 0749-82-3434 FAX 0749-82-2654